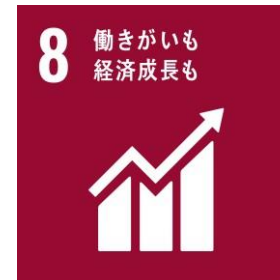


健康経営データ

2022年度実績



報告対象：極東開発工業

当社では「体と心のヘルスリテラシーの向上」に従業員の健康課題に設定し、様々な取り組みを実施しています。

1. ウォーキングキャンペーン

健康づくりの一環として、2016年度から極東開発グループ全体でウォーキングキャンペーンを実施しています。2か月間毎日歩数を記録し、もっとも多く歩いたチームともっとも体組成計で変化があったチームに健康グッズなどの景品をプレゼントしています。

チーム対抗戦のため、社員同士のコミュニケーションも増え、健康意識も向上します。

◆投資額：694,000円

2. 健康診断・二次検査費用補助

従業員の命を守るために、健康診断の受診率100%目標に取り組んでおります。また、従業員の健康診断結果で総合判定が「要再検査」「要精密検査」「要治療」等の対象者に二次検査を受診するよう勧奨し、検診費用を負担しています。

3. ストレスチェック

従業員の勤務形態にあわせて、Web・紙・MD方式(※)の3種類に分けて受検しています。

※共有PCや個人のスマートフォンで受検できる方法

【参加実績】

| | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 参加人数 | 162人 | 200人 | 281人 | 295人 |
| 参加チーム数 | 27チーム | 36チーム | 50チーム | 49チーム |

【実績】

- ◆健康診断 99.9%
- ◆二次検査受診率：50.0%

【実績】

- ◆受検率：92.0%

4. インフルエンザ補助金制度

2019年度よりインフルエンザ予防接種の補助金制度を開始しました。
以前より、極東開発健康保険組合では従業員とその被扶養者対象に補助金制度を導入していましたが、多くの従業員に利用してもらい、インフルエンザの流行に備えてもらうために、会社側の補助金制度も開始しました。

5. 食堂における健康メニューの提供 / 「TABLE FOR TWOプログラム」への参加

食堂では従業員の生活習慣病予防のために、毎日のメニューに栄養価を明示し、各々の健康状態に応じてメニューやご飯の量を選ぶようにしています。

また定期的に特定の健康テーマに沿ったメニューを提供し、従業員の健康に対する意識を高める工夫をしています。

2020年度からは、従業員が食堂の健康メニューを食べることで、途上国の子どもたちに学校給食をプレゼントする「TABLE FOR TWOプログラム」に参加しています。



健康メニューのPOP



TABLE FOR TWOプログラム

6. 管理職向け女性セミナーの開催

各職場で女性がさらに活躍できるように、女性の体調管理に焦点をあてた「女性の健康セミナー」を女性社員対象に開催しました。

【実績】

■ 参加率：40.4%

7. 健康診断結果見方説明会の開催

35歳の社員を対象に、自身の健康診断結果の見方について学んでもらう説明会を開催しました。

自身の健康について考える時間を確保し、早い段階から生活習慣を改善させるためには、どのようなことに気を付けるべきかについて、様々な具体例をもとに紹介しました。

8. 敷地内全面禁煙

これまで当社は、就業時間内の敷地内禁煙を実施してきました。今後は、より一歩踏み込んだ敷地内全面禁煙に向けた実施することで、喫煙者数を減らし、たばこの害から従業員の健康を守ります。

下記の通り、敷地内全面禁煙を実施し、**2024年3月末までに喫煙者率を12%まで減らすことを目指します。**

- 2022年12月から 本社・東京本部 全面禁煙開始
- 2023年4月から 工場・営業所・その他当社の事業所 全面禁煙開始

それに伴い、禁煙の達成を目指す社員を後押しする様々なサポート制度を実施します。

- ①禁煙チャレンジサポート制度
 - ・禁煙外来コース
 - ・禁煙補助剤コース
- ②禁煙奨励金支給制度
 - 禁煙挑戦者にインセンティブを付与

【実績】

■ 参加率：66.6%

イキイキのもと＝健康

じぶんの健康。じっくり考えたことある？



9. FUN+WALK PROJECT

従業員の健康づくりのために「FUN+WALK PROJECT」に参加しました。前述のウォーキングキャンペーンだけでなく、普段から「歩く」を意識することで健康増進を目指します。

◆「FUN+WALK PROJECT」とは

歩くことをもっと楽しく、楽しいことをもっと健康的なものにするスポーツ庁の官民連携プロジェクトです。



10. Sport in Life

従業員の健康づくりのために「Sport in Lifeコンソーシアム」に2022年度から加入しています。



《参考》健康経営に関する各指標

集計対象：極東開発工業

| 項目 | 内容 |
|--|---|
| 定期健康診断受診率 | 99.9% |
| 定期健康診断後の精密検査受診率 | 50.0% |
| 健康診断の問診票の集計結果（喫煙率や運動習慣者率） | 喫煙率：30.3% 運動習慣者比率：23.7% |
| 有所見率 | 血圧：22.8% 肝機能：13.8% 脂質：41.1% |
| ハイリスク者への施策の参加状況（保健指導継続率等） | 40.4%（2021年度特定保健指導の実施率） |
| ハイリスク者の管理（治療継続）等 | 79.8%（高血圧者の治療継続率） |
| 労働時間の状況（残業時間） | 28.5時間（一人あたりの月平均） |
| 休暇取得の状況（年休取得率） | 12.5日 |
| 離職の状況（平均勤続年数を含む） | 平均勤続年数：15.1年 2022年離職数：36名 |
| 傷病による休職の状況 | — |
| 女性セミナー参加率 | 40.4% |
| 各施策の従業員の満足度 | 女性セミナー：96.0% 健康診断見方説明会：100% |
| 従業員のヘルスリテラシーの状況 | — |
| プレゼンティーイズム （出社しているものの、何らかの健康問題によって業務効率が落ちている状況） | 9.2% ※Wfunによる測定測定人数1,184名 回答率91.9% |
| アブセンティーイズム （傷病休職制度の利用日数の全従業員平均） | 0.6日 ※傷病を理由とした欠勤や特別有給のカウント。本人の有給日数は除く。 |
| ワークエンゲイジメント （従業員が仕事に対してポジティブな感情を持ち、充実している状態） | 2.4（4点満点） ※新職業性ストレス簡易調査表短縮80項目版。測定人数：1,184名、回答率91.8% |
| ストレスチェック受検率 | 92.0% |
| ストレスチェックの集計結果（高ストレス者率） | 195人／1194人中 |